いきがい

第14号

平成２９年９月１日発行

（公社）海津市シルバー人材センター　ＵＲＬ　http://www.kaizu-silver.jp
〒503-0311 海津市平田町仏師川483番地　平田総合福祉会館（やすらぎ会館）内
TEL 0584-65-0468 FAX 0584-66-5151 E-mail kaizu-sjc@comet.ocn.ne.jp

平成二十八年度の事業報告

会員数は二年連続で増
契約額も増

平成二十九年度定時社員総会を、五月二十九日（月）午後一時三十分から海津市海津農村環境改善センターで開催しました。

当日は、二百三十名（委任状、議決権行使書を含む）の方の出席でした。

来賓に、海津市長松永清彦様、海津市議会議長森昇様、公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会会長浅野壽様のご臨席を賜りご挨拶をいただきました。

その後、伊藤芳孝氏（駒野新田）を議長に選出し議事に入り、提案の五議案のいずれも原案のとおり可決承認されました。

最後に、海津警察署生活安全課の上田輝俊係長さんによる、DVD「きずな物語」の視聴と、特殊詐欺についてのお話を伺いました。

議案等は次のとおりです。

○審議事項

第一号議案

定款の一部改正について

第二号議案

平成二十八年度事業報告の承認について

▲ 特殊詐欺講座を同時開催

第三号議案
平成二十八年度収支決算の承認について
第四号議案
役員の選任について
第五号議案
理事長に対する権限委任について

○報告事項
報告第一号
平成二十八年度収支補正予算（第二回～第四回）について
報告第二号
平成二十九年度事業計画について
報告第三号
平成二十九年度収支予算について
報告第四号
平成二十九年度収支補正予算（第一回）について

平成二十八年度事業報告

平成二十八年度の会員数は四百十二名で、わずか三名ではありますが二年連続の増となりました。また契約金額に

寺倉さんら２０名を表彰

▲ 会員表彰　瀬古武由さん

総会の席上、菱田理事長から、役員を３期以上務められた１名に感謝状が贈呈され、また１５年以上在籍等された１９名の会員に表彰状が授与されました。

〈役員表彰〉
寺倉　光明さん（津屋）

〈会員表彰〉
安達　芳明さん（田鶴）
古市　幹夫さん（庭田）
樋口　武比古さん（太田）
平野　義宜さん（田鶴）
伊藤　芳孝さん（駒野新田）
伊藤　治生さん（駒野）
山縣　文子さん（駒野）
伊串　富貴さん（津屋）
菱田　志げ子さん（駒野）
吉村　善彦さん（立野）
山本　武男さん（萱野）
鶴田　和子さん（駒ケ江）
川原　幸成さん（大和田）
安田　あき子さん（長瀬）
瀬古　武由さん（森下）
吉村　すえのさん（立野）
吉本　一男さん（蛇池）
近藤　征子さん（岡）
服部　照子さん（野寺）

▲ 安全・適正就業委員会の巡回パトロールを実施

▲ 剪定安全技術講習会を２日間に渡って開催（日新中学校）

ついても、一億六千四百六万円（派遣を除く）で前年度より百三万四千円の増額となりました。

主な事業概要は、次のとおりです。

普及啓発事業

○海津市報に有料広告を六回掲載

○広報誌「いきがい」第十三号を発行し、市内全戸に配布

○ホームページを随時更新

受託事業

○受託件数　六・七％の増

○契約金額　〇・六％の増

安全対策事業

○安全・適正就業委員会を四回開催

○巡回パトロールを二回実施

○剪定安全技術講習会を、海津市歴史民俗資料館と海津市立日新中学校で二日間にわたり開催

▲ 発注者と会員に対するアンケート調査を実施

調査研究

○発注者と会員に対するアンケート調査を実施しました。結果は次のとおりでした。

（発注者）

・仕事の出来栄え

満足　六十九・二％

やや満足　十六・二％

・就業会員のマナー

良い　六十六・三％

・今後も利用したいと思う

思う　九十九・五％

（会員）

・働くことの理由

健康維持　三十三・〇％

生きがいづくり　二十五・〇％

家計を補う　十五・〇％

就業分野の開拓・拡大

○より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上を目指しました。

就業率　〇・四％の減

相談・情報提供

○各地区で四回ずつ、入会説明会を開催しました。

・平田地区　やすらぎ会館

・海津地区　ひまわり

・南濃地区　ゆとりの森

社会参加活動

○三月二十二日　木曽三川公園長良川河川敷及び治水神社周辺で、清掃奉仕活動を実施しました。参加者三十六名。

研修・講習事業

○会員拡大の先進地で役員研修

・三月九日　牧之原市シルバー人材センター

○三月二十二日　海津市と合同で放課後児童支援員会議を開催

シルバー派遣事業

○受注件数　七件（増減なし）

○派遣延人員数　二千百六十五人日（五百五十一人日増）

要請活動

○八月三十一日　松永海津市長様と服部海津市議会議長様に支援（補助）を要望

会員の拡大等

○総務企画委員会を四回開催

会議等

○理事会　十二回開催

○会計監査

・四月二十五日　平成二十七年度会計の監査

・十一月九日　平成二十八年度会計の中間監査

▲ 社会参加活動　長良川河川敷で清掃奉仕活動に参加

平成２８年度の収支決算

経常収益　197,613,033円

経常費用　198,837,267円

となり、1,224,234円の赤字でした。

また、正味財産期末残高は、

35,232,700円となりました。

事業実績の概要

区分		平成28年度	平成27年度
会員数	男性	241人	242人
	女性	171人	167人
	計	412人	409人
	増減	3人	−
受注件数	公共	79件	70件
	民間	1,182件	1,106件
	計	1,261件	1,176件
	増減	85件	−
契約金額	公共	98,668,659円	97,405,361円
	民間	65,392,268円	65,620,726円
	計	164,060,927円	163,026,087円
	増減	1,034,840円	−
就業率		89.6%	90.0%
前年比		△0.4%	−

▲ 役員研修　（牧之原市シルバー人材センター）

会員募集中!!

60歳以上の元気なあなた 生きがいを感じませんか?

シルバー人材センターは、高齢者の雇用の安定等を図るため、法律に基づいて設けられている公益的な団体で、原則６０歳以上の高齢者に就業の機会を提供して、その生活の充実化を図るとともに、地域社会の活性化をめざしています。

入会するには

市内に居住する原則として６０歳以上で、センターの趣旨に賛同され、健康で働く意欲のある方なら、どなたでも入会できます。

入会手続き

入会申込書を提出して、理事長の承認を得ると会員になれます。

会　　費

年　２，０００円　　会員互助会　年５００円

仕事をするには

センターが、企業や団体等から請負契約等で受注して、会員の皆さんに就業依頼をします。仕事は「臨時的・短期的・簡易的な業務」に限られており、就業や収入の保障はできません。

配 分 金

就業していただいた仕事の種類や量に応じて、配分金をお支払いします。

会員傷害保険

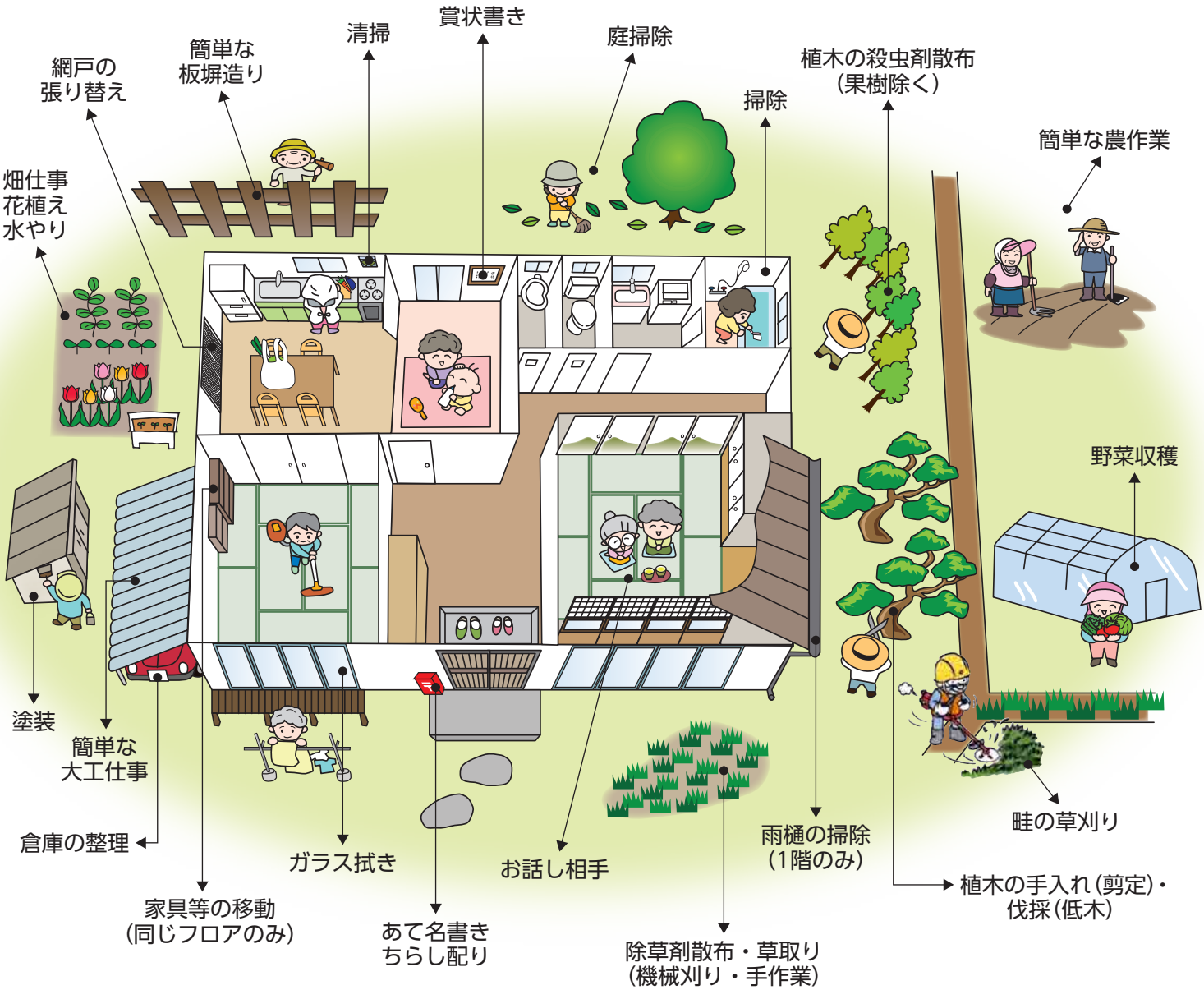
就業中に事故にあった場合は、傷害保険による保証が受けられます。

▲ 樹木剪定

入会説明会

毎月第２火曜日　１０：００～１１：００
（くわしくは、海津市シルバー人材センター事務局　☎６５－０４６８まで）

その仕事、お任せください
お手伝いします



しごとの発注　ご相談　無料見積りは・・・

TEL 65−0468

（公社）海津市シルバー人材センター

業務時間　土日祝日を除く平日8：30〜17：15

入会された29年度賛助会員

8月10日現在　順不同　敬称略

社会医療法人緑峰会　養南病院
㈲福江営農
あいおいサポート㈱
永田印刷㈾
宮脇幸子
ナイス㈱名古屋工務所
社会福祉法人あかつき会　駒野保育園
ムネカタインダストリアルマシナリー㈱
㈱ジャスキ
大橋ヤンマー産業㈱
㈱ジュニアーロジックス
㈱林スプリング製作所
サンケミカル㈱
中日本氷糖㈱南濃工場
㈱大垣共立銀行海津支店
㈲オレンジ・トータルケア
ケアセンターおがわ
㈱日本環境管理センター
㈲サンフレッシュ海津
南濃コンクリート工業㈱

▲ 互助会の親睦研修　『焼津「寿司食べ放題」とギネス認定の「蓬莱橋」』
６４名参加

会員数

8月1日現在

３７６人

男性	２１６人
女性	１６０人
海津地区	１０１人
平田地区	８６人
南濃地区	１８９人

事務局人事

事務局長　石原義雄
（四月一日付）
よろしくお願いします。

あとがき

超高齢化社会を迎えているが、わがままな老人が増えていることが大きな問題である。日本の将来に対しても、自立した老人になるために老いの才覚「老いる七つの力」を持つことが重要である。

一．「自立」「自律」の力
二．死ぬまで働く力
三．夫婦、子供とつきあう力
四．お金に困らない力
五．孤独と付き合い、人生を面白がる力
六．老い、病気、死と慣れ親しむ力
七．神の視点を持つ力

他人に依存しないで、自分の才覚で生きるために

◎高齢者に与えられた権利は、放棄した方がよい
◎老化度を測る目安は「くれない指数」
◎老人が使う言葉を豊かに・・・読書を
◎人に何かをやってもらうときは対価をはらう
◎一昔前までは、人は死ぬまで働くのが当たり前だった
◎料理、洗濯、掃除・・・日常生活の営みを人任せにしない
◎老人の仕事は孤独に耐えること・・・

「老いと共に、長い時間をかけて部分的に死んでいきます。この部分死の存在を認識し、本番の死を受け入れる。」

曽野綾子著　「老いの才覚」より

皆様へ
会員が心を込めてお手伝いします。お仕事をお申込みください。
ＴＥＬ　六五―〇四六八　ＦＡＸ　六六―五一五一

広報発行編集委員長　菱田司朗